



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

日本が太平洋戦争で原子爆弾を投下されて  
たくさんの方が死んだのは知っていたけれど、  
原爆先生から、当時の様子について教えてい  
ただいて、より深く理解することができました。  
原爆の説明を受けて爆発したとき、  
太陽が地上から600mのところにあるのと同じ  
ということを知り、おそろしさを知りました。  
原子爆弾が広島に投下された時、広島市の人口の  
約70%が被爆し、約40%が死亡してしま  
い、建物がすべてが壊れかえってしまった  
ことを考えると、たった一つの決断がどれだけの  
命を奪うかがわかりました。このことから、  
ぼくは、原爆を失くすべきただと思いました。  
日本には広島と長崎に落とされていて、世界  
で唯一、落とされたらどのような光景が  
広がるか、どのような結果を知っている国です。  
だから、原爆を失くす努力をもっとして二度  
と同じ過ちを繰り返さないようにしていく  
必要があると思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/30

原爆先生の特別授業を聞いて心に残ったことは2つあります。1つ目は、原爆症になった方もいるということです。原爆症になってしまった方は今でも苦しい思いをしていると思うと心が悲しくなってしまう。2つ目は広島市人口が35万人で死亡率が40%ということです。5人に2人が亡くなってると聞いたときはとてもおどろきました。

広島や長崎で原子爆弾が落ちて爆発した時に、みんなパニックになったのか気になりました。

よしろうさんが死体を運ぶのにせうけんめいに運んでいるのを見て私は「すごいな」と思いました。

私は原爆ドームや資料館などに行ったことはないんですけど今日の特別授業を受講していつか行ってみたいと思いました。長崎に原爆が落ちる前になぜ日本人はどこかに落ちるといふのを知っているのかとても不思議です。原子爆弾で大やけどややけどをしてしまった人は痛い苦しいと思いつながらとも助けを求めているのに私は感動しました。

原爆先生今日は特別授業をしてくれてありがとうございました。知らなかったことがたくさん知れてとてもうれしかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

ぼくはおじいちゃんやおばあちゃんから戦争の話を聞いたことはあるけど、くわしい話は聞いてなくて今日の原爆先生の話を聞いて、おどろいたことがたくさんあります。一つ目は原爆、リトルボーイについてです。リトルボーイは、上空9632mでとうかされ、およそ約4km先の上空600mではくはされました。そのときのリトルボーイの表面温度は7000℃と中心の温度は100万℃にも達したそうです。

二つ目は原爆がおとされた場所と理由についてです。原爆は広島と長崎におとされましたが、おとされる前にいくつか候補がありました。それが広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都でした。その中でも特に推されていたのが京都です。理由は平地が多く原爆の威力果がよりおきされるからですが、原爆がおとされなかった理由は、地球の大切は文化財が京都にはたくさんあるからおとされなかったそうです。今日の原爆先生の話を聞いて知らないことをたくさん知ることができました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/30

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、特におどろいたのは、広島での原爆での死亡率が四十パーセントだったということです。ぼくが思っていたよりも強力な原爆なんだなとおどろきました。それに原爆から生きのびたけど、全身大やけどしている人など、家族などがいなくなっている人もいてその人たちはとても悲しいし、心が気持ちは重たさうなと思いました。ぼくがそのような被害を受けていたから原爆をおとした国をずっとうらんでくるなと思いました。

原爆先生の話はとてもおかりやすく、そのときの気持ちや重さか言語しているときに伝わりました。よしそうさんもそのとうじのことを話しているときになみだをながしていたぐんがながしいことだから、つがったんだなと思いました。おかりがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 30

ぼくは、原爆先生の話しを聞いて原爆が  
どんな物だったのかを学びました。  
ぼくが、びっくりした事は、原爆が爆  
発した時のひょう面温度が約7000℃  
で、爆発した時の中心の温度が  
約100万℃もある事です。この、ひょう面  
温度の約7000℃は、太陽のひょう面  
温度よりも1000℃もたかい事に、しよ  
げきをうけました。そして、その原爆  
が、上空600mで爆発し爆心地点は  
約3000℃にもなりました。そして爆心  
地点は、真空地帯になります。そして、  
空気が一気に真空地帯に、ながれ  
こみじょうしょうきりょうが生まれその  
じょうしょうきりょうによりいろいろな物が  
上空にはこぼれ、くもになりそれがど  
んどん上にいき、きのこ方のくもにな  
り、原爆ぐもになります。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

11/30

原爆先生から原爆のことについて教えてくださいました。知らなかったこともたくさん教えてくださいました。たとえば、原爆の温度の中心が100万℃でまわりが7000℃ということを知って太陽は6000℃なのに太陽より暑い原爆が地面から600mのところで爆発したときいて想像がつかないほどむづかしい力だったのかなと思いました。原爆の名前は「リトルボーイ」という名前、長さ3.12m、重さ約4tといっても大きい原爆として温度も高く大ききも大きい原爆がおとされたとしてとてもおどろきました。暑いと思て入った人たちの死体がたくさんあった元寇川の亡くなった原因は、川が蒸発していたときいて冷たい川が一瞬間で蒸発する温度はとても暑かったんだなと感じました。広島に原爆がおとされて日後にまた原爆がおとされることをしている日本軍は、どうやってしたのか不思議に思いました。広島市人口が35万人のにたいし被爆者数が24万人で死者数が14万人として死亡率がなんと40%としり、5人に2人が亡くなっているとおどろきました。この原爆先生の話にはほとんどが知らなかったことがたくさんありました。けれど、この言活で多くはいろいろなことが知れたのでよかったと思います。ありがとうございます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/30

原爆先生の話聞いて、ちょくな感想は、「こわい」だ。自分が特にこわいと思ったところは、全身に大やけどをおい、まるで人間ではないというところだ。トラックを引き上げるとずりして皮がズルッとはがれおちるところを想像したら背中がゾクッとする。その言葉をしてくださるとき、「もう、聞きたくない。早く終わってほしい」と思っている自分がいた。そうなるくらい、本当におそろしい話である。しかし、この話を聞き、原爆のおそろしさについて冬も聞いてまた、どこかに原爆を投下するかもしれない。人間は、すぐ物事を忘れてしまうから、この話をいろいろの人にほない、原爆はおそろしいものだということを知ってもらいたい。という思いが今、一番強い。いろいろな人が原爆のおそろしさを知れば、「もう原爆は使わないようにしよう」と思い、原爆を使うことはなくなるのではないのだろうか。あの、広島や長崎のひげきがもう、おきませんように。

とても貴重な話をしていただき、感謝という言葉だけではありません。この話を元に、自分なりの考えをまとめていこうと思います。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

原爆の事は、話を聞くまでなにも知らなくて、ほとんどまだまだ信じられないような事実の中で、一番印象に残る、しょうもない話がありました。原爆を高さ9000m以上の戸舎から落した原爆が、約4kmまで、高さわずか600mの戸舎で、落ち、人々が、なんと、太陽の表面温度よりも熱い6000℃以上の原爆がばくはっし、人々は、焼け死んだと言う事実にとてもおどろきました。川に入ったとしても水が、さ、とうし蒸発してしまい、川の冷たい水は、一瞬間にして熱くなってしまったということに、びっくりします。さ、つうに考えて、川に入ったから川の水が、さ、とうして、川の水が熱くなるなんて想像が生まれません。でも、これらの授業を通じて分った事がありました。原爆と言うのは今の常識には、無い事であって、つまり、原爆と言う物の怖さを実際に体験した人が数々なくなっているため、同じ事をくりかえす可能性があるから、原爆先生の授業みたいな原爆のことについて知ることが大切と言う事が分りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/10

私は、原爆先生の特別授業を受講して、初めて原爆についてくわしく知ることができました。当時の人が感じた苦痛を、映像等を見たり聞いたりした。ただの私には、感じることはできません。でも、お話を聞いて、手がドロドロになってしまった人々、顔を半分もやけどにおおわれてしまった人々がいた事実を知りました。原爆資料館にあるものでは表せないほどの痛みは、想像するだけで、ものすごい鳥肌が立ちました。実際に被爆しなかった人も、被爆した人と同じような苦しみがあつたことも知り、私は初めて、なんでも生み出してしまふ人間がこわくなりました。こんなにも残さなくなることがもし今、起こっていたら、もっとひどいことになっていたことだと思ひます。人間は、一度犯した過ちをすぐ忘れ、また同じことをくり返します。私もこのことせ、当時の人々の悲しみを忘れることなく、もう二度と同じことがないよう願つてい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

いままでよくは原爆のひがひやどんなことが起きたのかぜんぜんしらずなく今日の授業でたくさんのことを知りました。孝文えくれた原爆先生に感謝します。題名の7000名の少年の意味が分かりました。広島の上空にリトルボーイ(少年)が落とされ中10000で外周でも70000℃のおつさと言っていてそれこそ70000℃の少年だと思いました。太陽の表面温度でも6000℃で太陽よりもあつくいっしゅんできるにけつとなりてけてしまったと言っていてそのおそろしさか想像できなかった。その時の広島の人35万人被爆者24万人(人の70%)死者14万人(人の40%)と人の約半分がなくなっていた。とらたいてはせいにされた人になった市民の人でいなくないきせいがいたのをした。さらにその3日後長ざきに原爆が落とされるなどのひがひを想像したときに戦争といふことのおそろしさを改めて感じました。原爆先生ありがとうございました。



原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/30

私は、原爆先生のお話をきいて、  
原子爆弾というものは二度と投下さ  
せてはいけないと思いました。それ  
に、原爆の悲<sup>かな</sup>んな事実を伝える  
人が減ってきていることを知って、  
これはすごく重要な事実なのに伝え  
る人が減っているのかと思い、とても  
残念な気持ちになりました。原爆は  
衝撃波や熱線がったゆるといっし  
んで家などが消えさってしまふこと  
を知りました。私は、このお話を  
きいて、広島に行って、原爆ドームや  
平和資料館を見に行きたいと思  
いました。今回は貴重なお話をきか  
せていただいてありがとうございました。  
そして、原爆について、もっ  
と知りたいです。また、7000℃が  
原爆の表面温度としておどろきました。  
今回は本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

原爆が投下された広島のことをくわしく知りました。

原爆の投下された広島は、14万人もの人が死亡して、原爆の爆心地点の真下にあった広島県産業奨励館がいまの原爆ドームということをしり、とてもおどろきました。

原爆は、広島の上空約600mで爆発して、原爆の中心温度は、約100万℃となり9000℃となり太陽より暑くなっていた。地面は3000℃より、鉄もとける温度になった。そして、爆発後に原爆が爆発した場所は、真空地帯になり、雲があがり雲が一番高いところにとどついて原爆雲になった。自分は、原爆とはおもしろい物とは、知っていたけど、今回の特別授業を受講してさらに、原爆のおそろしさを知りました自分がおどろいたのは、しょうげきのほうが音よりはやくということにびっくりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/30

私が今回学んだことはたくさんあります。まず最初に、約4セモの原爆が投下されたということについてです。広島に投下された原爆は、「リトルボーイ」といい、全長3.12m、重さ約4セモのものでした。3.12mは大人よりも高く、4セモの重さのものが落ちてくると考えると恐怖でしかありません。次に原爆の温度についてです。内側の球体は100万℃、外側の球体は7000℃になっています。太陽よりも1000℃も高く、怖いなと感じます。上空600mから落とされ、地上の温度は3000℃。周辺の人たちの恐怖が伝わってきました。今回の授業で学んだことは、他にもたくさんあります。授業で学んだことをこれからいかしていきたいと思います。そのころ広島に住んでいた人たちのことを、色々な人に伝え、原爆のことをもっと知ってもらいたいです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

11/30

自分は、原爆をおとす場所をひ  
がりがでやすい場所におとすのは  
これとおもいました。原爆は、小さいと  
おも、211たけど、3.12メートルもあり、  
約4トン。しかし、二本であんなに、  
ひどいひどいひがりがでるから、原爆は、  
と、とてもおそろしいです。原爆が爆発  
すると、その爆発の中心が100万メートル  
600mはなれた空中で爆発しても、地上が  
3000℃にもなり、1500℃もあるようこの  
2倍もあるついで、太陽が3000℃だから、  
太陽と同じあつさが600mのとこまで  
くるのは人間に、こんなものかどまて  
しまふんだと思いました。広島市の人口が  
35万人で死者数が14万人、被爆者が24万人  
で10人に7人が被爆して12。今、日本が平和  
主義でほんとうによかったなと思いました。  
こんな貴重なお話をしてくれてとても  
良い経験になりました。池田さんありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

動画でよしろうさんがその時のことをはな  
 しているときに拝んでいたのが、そのぐらいにあ  
 ったしおそろしかったんだなと思いました。  
 資料館にある人形をみてよしろうさんが「キ  
 イすぎる」と言っていたので「人形ではさし  
 たりんが」できたりんだったのかなと思いました。  
 もうにどとこんなにかっこいいことほし  
 たいです。

せんそうをしたら、しかけた国も、じょうき  
 があるくたないし、しかけられた国も、ちか  
 くにいた国もいっぱい人が「しんじやう」か  
 らいめてほしいです。

原爆先生のじょうきをうけてよかった  
 と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 30

いっしょんにして、熱、しょうけき、放しゃ線  
 がほぼ同じにあいた被爆者はそうと  
 う大變な思いで、せな、たリ今もあずかして  
 いると思うと、この授業を受けて、これか  
 らもその思いをついでいかなければなら  
 ないこの授業で考えました。

だけれどその思いも 今になると、広島  
 木兼子の元どうりになり、ほとんどの人は、  
 忘れていると思います。

だからこそ、原爆先生から話を聞  
 いたりすることが大切だと思ひます。  
 とういの人から聞くことか、その時  
 はどうだったのかや、どんな風に思  
 ったのかを、その人の息子さんから聞くことで、  
 言わべだけでは分からない、話も  
 聞けたと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

まず、私は原爆というものをくわしく知りませんでした。本がテレビに書いてあったことを目にしただけです。今回原爆先生の授業を受けて、原爆への意識が変わりました。原爆がこんなにもこわいものだとは思ってなかったし、何より、原爆を体験した人のインタビューが聞けて、良かったです。

本当は聞けない話をたくさん聞けて、原爆ドームや、資料館にも行ってみたいになりました。もう二度とこのようなことを起こさないためには子供や若い人達がしっかり勉強をして、次の世代につなげていくべきだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

11/30

私は原爆について広島と長崎に落とされた事しか知りませんでした。

ですが、原爆先生の授業を受け、原爆のおそろしさ、そして戦いの怖さを感じました。

この広島<sup>の</sup>原爆により、5人に2人もの人が亡くなったこと広島市の人口が35万人に対して、

24万人が被爆者となってしまった事、それを聞いて私は今現在、この日本は昔の

人々のおかげで平和にくらせているんだと考えました。この地球にはまだ

戦争はつづいていますが、日本の憲法にもあるように、「平和主義」この言葉があたりまえとなる世界へなっていくと良い

と考えました。そして昔の事を二度とくりかえさない、そんな世界へ、もっと進んでい

ってほしい。その考えが今回の授業でより深まりました。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

ぼくが授業の中で一番おどろいたのは広島  
の35万人の中で70%の24万人が被爆してし  
まい、死者14万人が亡くなり、5人に2人が亡  
くなってしまったという事です。ぼくはこの話を  
聞いて原子爆弾のおそろしさも改めて感  
しました。それに外国の人はこんなことを予測して  
たらしいので外国の人もやらないをえなかった  
んだらうけど。さくごくすまじでは無いのかなと  
思いました。もう一つおどろいたのが原爆の温度  
が中心が100万℃で周りが7000℃ということ  
です。太陽の温度が6000℃なので、その原爆が投下  
された所には一人ひとりが亡くなる事なので、痛み  
を感じたかは分かりませんが多らくて苦しかった  
と思えました。

ぼくは最初、原爆について広島と長崎に落ちて怖い  
ということしか知りませんでした。でも今回の授業で原爆  
がどれだけの恐ろしくあるものかを知って、もう一度と同じことを  
しないようにしようと思えました。今回はありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

原爆ということも、ほとんどはくしか知りませんでした。  
でも、原爆先生の特別授業を受講して今まで知らなかった  
ことがたくさん知れました。

私は、なぜ広島に原子爆弾が投下されたのかなと  
思っていました。でも、原子爆弾が投下する都市に、  
条件があることを知っておどろきました。

他にも、衝撃波の速さが音速より速いことも、  
とてもびっくりしました。

そして原爆先生にたくさんのお話を教えてもらって、  
一番おどろいたことは、広島市の人口のうち万人の  
死亡率が40%ということでした。

私たちは、今なにがごとく暮らしていますが、  
広島にいた人たちは、そのあたりまえの生活ができ  
なくなってしまう、今私たちが、生活でき  
ているのは、あたりまえではない、と、いうことを  
改めて知ることができました。

たくさんのお話を教えてくださった、原爆先生  
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾もおとされたときのこわさがわかりました。  
きのこぐもがたかいたころまでいらしたなごころひろがりやも  
わかりました。しんじょうからぼくはせんそうをせたいに  
したくないとおもいました。ぼくたえでしんじょうた人  
がかわいそうだなとおもいました。きょうべんきょうした  
ことはせたいにわすれたくないです。100人のうち40人  
がしんじょうのをきいてすぐくこわくなりました。  
おおきなたてものもほねみただけにな、ちゅうな  
してけんしばくたえはすぐくつふいへいきたがから  
うかてはいけないなとおもいました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に住んでいる人の40%が死んでしま  
たと聞いて原子爆弾はとてつこおい  
と 思いました。今日のはたしを聞いて  
「軍争はしたくない平和がいい」と強く  
かんじました。今日聞いたはたしをぜひ  
あそびたいようにします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾、はぼくが思ったよりばくはつぱん  
いが大きくて、びっくりしました。

原子爆弾の中しんが100万℃でそしがあは、7000  
℃で人々がくらんでいたところは、3000℃、人がじょう  
はつしてい、しんがで消えてしまうのが、たしかにい  
なと思ひました。

いつかここにも、おとされるかもしれないから、  
戦争はよくないなと思ひました。

が、じくは戦争をしているので日本も戦争  
をするかもしれないから、戦争のことはあす  
れがたへいおにくらしていきたくて。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆や戦争などを体験したことがないけれど原爆先生の話を聞いて戦争などのこわさがわかりました。話の中で肉などがみえたりいた..をはこんだりするさぎょうなどをもし自分がするとなったらとてもた..んで悲しいことだ..な..と思います。また助けようとしてもできな..ことがたくさんあったのですごく悲しいです。この原爆での死者はたくさんいて死亡率などは40%もあり二度おきてほしくない..な..と思います。このようなことがあつた..いうことを国民みんなが知つておいてほしい..です。そうすることによって戦争のおそろしさなどがわかりもう二度とこのようなことがおきな..ようにすることを..したいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のこわさを知るとともに  
戦争のひびきや空襲を受けた  
場所のじくさなどを原爆先生か  
ら教えてもらいました。

原爆を最初に受けたという事実は  
変わらないけど、最後が長崎という  
ことは変わってしまうかもしれない。  
そうならないためにも世界がきょうかし  
て戦争をなくしてだれもが生きやすい  
世の中作りをしてほしいと  
思っています。

原爆先生はこれからまぎとあの日おき  
たことをいろいろな人たちに伝えていく  
と思います。それをぼくはおうえんす  
るとともに戦争のひびき、原爆のこわさな  
どを少しずつでもこうせいに伝えて  
いきたいと思っています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、広島原爆のことをあまり考えたことが  
ありませんでした。けれど、今原爆先生の話を聞  
いたら、思っている以上に、かくて、生きていた前の  
時代にはそんなことが起きていることが分かり  
ました。

そして、昔の人は、原爆で死んでしま。そんな  
ことがよく知れて、そんな死者がいる。で、これを  
はじめに知り、原爆のことについてよく知れま  
した。

原爆先生は、じつは、原爆を体験した人な  
ので、すごく原爆のこわさについて知れました。  
すごくいいいいけいけんになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは戦争のことはまったく知らなかったけど  
この戦争特別授業を受けて戦争について初めて  
広島に投下された原爆はちとだと思っ  
ていたけど、こんなにすごい爆力があったってしり  
おどろきました。

広島市人口35万人いたのに被爆者も24万人  
死者数14万人もいたのがびっくりしました。  
原爆のいけいけはすごいやばいんだなと思っ  
ました。

戦争があったからこんなに人が死んだわけ  
なと思いはれ。

ぼくたちは戦争のことも知らなかったけど  
いましりました。

この授業を受けてよかったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の話を聞いてすごくこわいなと思いました。戦争や原爆が思。た以上にこわくてむみこりなもんなんだなとあらためて思いました。その時代にいながらたからわかんないけど話を聞いてみてすごく大変でつらかったなと感。じました。広島で多くの人たちがいなくなっ。てけがをした人たちいたんだなと思いました。この話を聞いてもっと自分たちにできることをや。りたいです。

原爆では、太陽の表面6000℃よりもあついの。かいると思うとすごくこわくなりました。この話をうけついでにき。たいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、実際に、体験したことはないけれど、調べて分かる内容ではなくて、とても、心にのこる話しをして、体験しないと、分からない原爆のおそろしさが、原爆先生の話しを聞いて、分かりました。

広島県にある原爆ドームも、当時のほうが分かります。原爆を体験した人の話しは、とても悲しい気持ちになり、それは、当時になにかあったのかも分かり、原爆を体験した人は、とても、つらく、苦しかったことが、分かりました。

原爆資料館には、当時のほうが表して、人の体や、陸軍船舶特別幹部候補生の月服などが、おいてあり、当時をちかくさいげんしてあるけれど、もと、みんなげんはだ、たと分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業を通して、原爆はとて  
もこわいということわかりました。  
いっしょんで何人もの人が死亡  
してしまって、原爆はそれほど  
い力があるんだと感じました。  
原爆で死んでしま。た人は、その  
ままにするのではなく兵隊の人  
ががっいで持っていくほど自分か  
気分を悪くするものでもやらない  
といけないことわかりました。  
今の自分は原爆も戦争もなく安  
全に暮らせているけれどウクラ  
イナとロシアの戦争やイスラエルとパレス  
チナの戦いがある。いつ戦争かほ  
じまってもおかしくないでしょう  
でこの話しを聞いて本当に原爆か  
落とされたときは遠くにいるも近く  
にいるもこわいし、それほど原爆は  
歴史に残るほどひどいことだ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業の少しピリッとした空気が最初は少し怖かったのですが、話を聞くと意外とそんな事はありませんでした。ですが、やはり戦争についてのお話なので、とても真剣に原爆先生と向き合いました。ぼくは実際に原子爆弾が降ったその場にいませんでしたので、原子爆弾が降ったことについて、あれこれ言える立場ではないのですが、本当につらかったということについては、よく伝わりました。ぼくが聞いた話の中で一番心に残ったことは原子爆弾が落ちたときの温度です。なんとあの太陽を超える7000℃です。最初聞いた時は頭が混乱しました。ぼくは生で原爆先生からお話をいただけるととても感謝したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生の話を聞いて思えたことは、それほど戦争は苦しいことなという事です。いつものように生活しているときにいきなり原爆がおとされるということを想像したたけいども苦しいです。でもそんな想像よりも本当に苦しんでいる人がいるという事とかとてもいびです。実際に戦争を体験しているからわかるはいいけど、この授業を通して戦争は絶対いびで、てはいいないことなという事とか改めてわかったのでよかったです。今度広島に行つて原爆資料館や原爆ドームに行つて実際に目ごたしがめていきたいと思います。今回の授業本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生からの授業をうけました。

原爆おそろしい物とは知っていましたが、これまでざんくいな物な人だと思いました。

戦争が起こることは、どれだけおそろしいかを改めてわかることができました。

いさいにあった話で、これほどグロイ話は無かったので表現のし方におどろいた所が、かええきれないほどありました。

この原爆のせいで広島の人々が半分以上を亡なしてしま、たことにおどろきました。

今はそのようなざんくいなことは起きなくな、たけど、人ごとにはせず、日本がけいけんしたことを語りつがれて、いてほしいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて映像を見てその時の様子が分かったりしたけどその時は大変で映像を見るよりもずいぶん暴発を受けたりした事が映像を見て思った。

原爆を受ける3つの場所は①広島②小倉③長崎の他にも横兵、新潟、京都の3つが候補になった事がわかり広島の天候が悪かた小倉、小倉の天候が悪かたら長崎の川原番で原爆が落とされるというのかわかり。

今このように平和にくらしている事が幸わせたという事で原爆先生の授業を受けた時に思いました。この授業を受けて他の授業にどんどん生かしていきたくてです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ずっと昔のことだから、今までは、何も知りませんでした。

でも今日の原爆先生のお話を聞いて、こんなにつらいものだったんだと自分の中ではしっかりと理解することができたと思います。

太陽よりもずっとあついものが急に自分の上で爆発したと思うと、とても苦いです。

そんな、もうだめだと思う中命が助かったのはきせきだねと思います。

兵隊の人達も最初は何があつたのかも知らずに、通りかかたつらそうて助けを求めている人を助けるのもすごくこわかったと思うから、すごいなと思います。

今度、原爆資料館に行って、今よりもより、そのときの人達のつらい気持ち、他にもいろいろな気持ちをわがりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

聞いた話が実話と思うとぞっとします。

とても痛痛しい話でした。

でもこの話しを聞いてあらためて戦争はいや、と思いました。しかも、昔の人がどれだけこわい思いをしたか少しわかった気がします。

それを、気に1度広島に行き、原爆ドームを見てみたくなりました。600m上に7000℃かあったら暑いじゃないと思います。

そしてなによりびっくりしたのは原爆空です。

なぜなら上が真たいらだったからです。止かたいらになる理由を聞いたときは、おどろきました。

なぜ、日本がこんなにも戦争をこのまない意味かわかりました。

私たちが生きているあいだ、いや、死んだあとも戦争はないしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話を聞いてとても鳥肌がたきました。

自分でも、どういう感情なのかわからなくなっていました。

昔は戦争の世の中のために、昔たくさんの方が思っている気持ちなどがとてもよく伝わって来ました。

これだけ多くの人がその苦しみや悲しさの一人一人が思っている感情は全て忘れられませんでした。自分は寂寥に経験したことがないけど

私はいつまでもこの日本が平和でいられるように心の底から願っています。自分にしかないとたった1つだけの命を大切に守り続けたいです。

どうしていつまでも平和でいられて、楽しい人生をおくらせていけるかを一度考えてみたいと思いました。

そして、その考えを行動にしてみたいと思います。

みんながみんな同じ人間で、心はつながりあっていよう。全ての人が平等に、楽しい人生をおくらせていよう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

11/30

原爆先生の話は、言葉に出せるような、かるいたんじゅんな話ではなく、人々の苦しみ、命の重みを感じた授業でした。原爆先生の話は話し方や声、目、と見ると、気持ちがすごく伝わってきました。ほくは、広島原爆がこんな重い、深い話だと思っていませんでした。話を聞いて、ほくは、原爆への考え方が変わりました。

広島原爆を受けた後、広島は、まるで、地獄のような場所でした。まわりには、何もなくて、ただ人の死体が、ころがっている風景。考えてみるだけで、心が、ゆがむ感じがします。原爆先生の父は、そんな実体験して生きていく中で、忘れられないものになっていると思います。思い出したくもないと思います。けれど、原爆先生の父、義三さんは、思い出して、どんな体験をして、どんな思いをしたのか、語っていました。ほくは、改めて、戦争のこわごとを知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日受けさせてもらってまずは単戈争の見方が変わりました。前まではただの大頭金と同士のけんかだと思っていたけど、陣地の取り合いとか原因がいろいろあることを初めて知れました。でも改めて色々対単戈争は、やってほしくないしやりたくも無いです。日本もそうしたいけど、他の国も。今はウクライナとロシアの単戈争とかあるけど、単戈争に反対していて、早く過ごした口だけよのに、せくなったり被害に合うのは違うと思います。単戈争をしても何もいい事は起らない。攻めさせたがあの国の人にも単戈争に反対しているかもしれないのに、それを考えずに自分勝手に単戈争するのも違うし、攻めさせてせくなったりするのモチからと思います。日本は色々文に単戈争しない、っていうけど、争はすると思います。他の国同士の単戈争が、早くも早く色々して、人でもせいいになる人がいなくなれば、良いなと争は、心から原真、しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、げんばく先生の話を聞いて、ぼくは戦争と兵器のよさを知り、また「せんそう」ということは、やっつけられないという思いを強く感じました。動画やスライドの絵や写真を見て、げんしばくたんが落とされたとき、人々の光とともにいっしょに生きていくのを見ました。

その光の後には、気づけば、焼け野原の風景がうつりました。そのおそろしさに、とてもおくなり、思わず手で目をかくしてしまうほどでした。

ぼくは、小さいころ一度、資料館に行きました。どちらもおとまり、そのころはないてしまうほどでした。

このリトルボーイによるばく器で死んでしまった人たちのことを考えると、とても、お外たです。

このことを忘れずに、このことを二度と起こさないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争は、もう二度とくり返されてはいけな<sup>い</sup>ものだと改めて実感しました。小さいころから戦争はおそろしいもの、そのように認識はもっていたのですが、今回の映像を見るまでには、あれほどおそろしいものだとは知りませんでした。

そして、原は"くのおそろしさも今回の特別授業で"知ること"ができました。人が"ー"しんにして消えさり、あとには黒いしみしか残らないくらいはかいかのあるは"くた"んをなぜ人類はつくったのか疑問でしかありません。ましてや、そのは"くた"んが何万人ものき"せい者"が出ると分かっていたのに、なぜそのような大きなあやまちを二度もしたのか、疑問に思いました。

現在は、原は"く"が落とされた1945年から80年近くたっているの<sup>で</sup>、やろうと思えば"原は"くよりもおそろしいものをもしかしたらつくれるかもしれません。た"から、もうこれ以上戦争が起きないよう、一人一人が戦争の結果を忘れてはいけないと思います。

私も、今回の授業で"学んだ"ことを"忘れず"に生活していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業やお話を聞いて  
ぼくはこれから社会でも活動し  
ていきたいなと思いました。

原爆先生のお話はとてもリアルで  
考えたり想像することが多く自分考える  
力もできたのでよかったです。

戦争の事は約4トンの原爆が落とされ  
ましたその時ぼくが考えたことは悲しい気  
持ちやたくさんさんの気持ちがありました。

広島に投下された原子爆弾は上空で  
爆発し7000℃も熱いのが打ち上げられま  
した。その時の死者数は14万人も亡くしてし  
まいました。その時も悲しい気持ちがいっぱ  
いでした。

兵士さんたちは15〜19才までなのによくか  
んばったなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

人がばくしと名と弱いの ちのたいと思てい  
たいと"ちが"た。

人がばくにまきこまねたうが"かおいて  
うた"と思、た。

人は国を作、て争おのは何で"なんた"う  
うと思、た。全員が"た"にからの目標を作  
ば"いいの"と思、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

"/ 30

日本は宣戦布告をする前に陸軍はドイツのマレー半島を海軍はハワイの真珠湾を攻めたが、アメリカは原子爆弾を投下するのに最適であった京都を重要文化財を守るために投下しなかった。このことから、アメリカ人は日本人より思いやりにあふれていると思った。

しかし、原子爆弾を投下したということは絶対にや  
てはならないと思う。被爆者の人たちのことを思うと  
てもむなしく感じた。死亡者の中には座っていたシミしが  
残らないほど一瞬で亡くなった人たちがいると知り、とても  
かわいそうだと思った。また、一瞬で亡くなっていなかったとし  
ても皮ふと服がかくっついていて、激痛に苦しんで亡くなっ  
ていった人もいると知って戦争をなくし、平和のとりでを築いて  
いきたいとも思った。

今回の授業を受けたことでまだ将来の夢がない自分の  
将来の選択しとして、世の中を平和にするために日本の外務  
省や国際連合の一員になるということもいいのではないかと思った

将来平和に関係する仕事に就いても就かなくても世界が  
平和であるよう祈っていききたいと思った。また、原子爆弾などの  
核兵器を使うことが世界からなくなるといいと思った。